

第76回 奈良西警察署協議会

開催日時	令和8年6月26日(金) 午後1時30分から午後3時20分(110分)	
開催場所	奈良西警察署 研修場	
出席者	委員 (定数13名)	三笥会長 秋吉委員 大竹委員 松田委員 泉委員 森川委員 富田委員 村田委員 南委員 山瀬委員 以上10名
	公安委員会	菊池公安委員会委員長 1名
	警察署	署長 副署長 警務課長 会計課長 生活安全課長 地域課長 刑事課長 交通課長 警備課長 広報相談係長 以上10名
1 会長挨拶 新体制初の協議会ではありますが、昨年は皆様から積極的に意見を頂戴し、引継ぎを受けて新体制でも警察運営に反映していただいている。 奈良西警察署がより良くなるため、本日も皆様から活発な意見をいただきたい。 2 公安委員会委員長挨拶 今年は、警察署協議会が発足して26年目を迎えることとなりますが、この間、数多くのご意見をいただき、警察活動に反映させることができたと伺っております。 県民の声を警察の業務運営に反映させるという観点は、まさに公安委員会と同じ目的であり、本日、皆様方からのご意見も、今後の県警察の運営に反映させていければと考えている。 皆様が日頃感じておられる忌憚のないご意見をお聞かせいただきたい。 3 署長挨拶 新体制で初となる本日の協議会が、奈良西警察署の仕事の進め方や考え方について説明し理解を求める機会として、また、地域住民の代表である委員の皆様の意見をこれからの警察活動に反映させていく機会として有意義なものとなるよう、委員の皆様からは引き続き、我々の活動に対する忌憚のないご意見、ご要望等をお聞かせいただきたい。 4 議事 (1) 前回の質疑に対する取組結果(説明:警務課長) ア 交通安全施設について (ア) 学校関係者、PTA、自治会、道路管理者等と連携して児童通学路の安全確保に向けた活動を継続実施 (イ) 当署管内には約3,000の道路標識を設置。維持管理については、交通課が随時現場点検を行っているほか、交番勤務員のパトロールを通じて異常の発見に努めているところ。住民の方からの要望や相談があった際は、修繕の緊急性を判断し、その都度適切に対応を実施。 イ 運転免許証の自主返納について (ア) 奈良県警察のホームページにおいて、運転免許の自主返納(申請取消)の概要、返納する場合の注意事項等について継続周知 (イ) 70歳以上の方が運転免許証を自主返納した場合、奈良市独自の「ななまる運転免許証自主返納支援事業(ななまる専用バスチャージ券2,000円分贈		

- 呈)」等の特典制度の利用を継続周知(4/13～・奈良市)
- ウ イベントの事前告知について
県警公式SNS(YouTube、Instaglam等)や交番だより等のオウンドメディアに限らず、市内各駅等設置の奈良市デジタルサイネージを利用するなど、あらゆるメディアを通じて事前告知を実施(奈良市内12駅)
- エ 自転車青切符導入の周知について
(ア) 自転車への青切符導入(4/1～)に関する署独自の動画を新たに作成し、県警公式SNS(YouTube、Instaglam等)や市内各駅等設置の奈良市デジタルサイネージ活用による継続周知
(イ) 管内の教育機関(幼稚園、小中学校、高校等)や自治会等への出前形式による講習を継続して周知
(ウ) 「自転車のルールを守ろう～VR体験inトラフィックセーフティ奈良」において、帝塚山大学の学生主体による交通安全活動団体「トラフィックセーフティ奈良(TSN)」に登録する学生に対し、VR体験や自転車の交通反則制度導入に関する講話等実施(4/9・帝塚山大学東生駒キャンパス)
(エ) 奈良市交通対策協議会主催の子供から高齢者までの幅広い世代に対する参加体験型の「交通安全フェス」において、自転車通学を行う地元中学生等に対し、実際の通学路におけるワンポイントアドバイスや自転車の交通ルールを周知(4/12・奈良市役所)
(オ) 「交番だより(4・5月号)」において、自転車の交通違反(青切符)導入による交通反則通告制度を周知
- (2) 各課の業務推進状況の説明
各課長等から説明
- (3) 奈良西警察署速度取締り指針について
交通課長から説明
- (4) 業務推進状況の説明に対する質疑応答
ア 自転車の交通違反对策について
【委員】
自転車に対する交通反則通告制度が導入されたが、まだまだ危険な自転車の通行方法が散見される。管理者対策等も含め、安全な自転車の利用をどのように促進していくのか。
【警察】
交番だよりや自治体の広報紙など様々な広報媒体を活用し、県民に自転車の交通ルールについて正しく理解していただけるように努めている。警察として、悪質危険な交通違反は検挙、指導警告を継続し、また、管理者対策についても実施していく。
- イ 特殊詐欺被害防止対策について
【委員】
詐欺対策アプリのインストールについて、携帯電話の操作に不慣れなご年配の方へのインストールが難しい現状がある。そのような方に対し、どのようにして詐欺対策アプリのインストール数を増加させていくのか。
【警察】
詐欺対策アプリは、特殊詐欺や国際電話など、犯罪に利用された可能性が高い電話番号からの着信を自動で判別・遮断(着信拒否)する等、警察庁が国民に利用を推奨している防犯無料アプリで、アプリのインストール等に不慣れな方への設定等を手助けする活動を実施していく。
- ウ 夕刻等における管内主要駅前の交通渋滞(駐停車車両)対策等について

【委員】

夕刻の学園前駅等管内主要駅及びその周辺に多数の駐停車車両があり、通行が困難な状態で、とても危険である。駅前及びその周辺の駐停車車両、交通渋滞、管理者等各対策をどのように実施していくのか。

【警察】

当署管内主要駅の駐停車車両問題を含む交通渋滞について、駅及び駅周辺施設を利用する車両運転者や通勤・通学者等への積極的な働きかけ及び管理者対策等について調整を図っていく。

エ 信号(右折矢印信号)設置について

【委員】

時差式の信号機の場合、対向車線の信号が赤色灯火に変わっていても、右折矢印の信号が設置されていないため、対向車線の信号が既に赤色灯火に変わっている事に気付かず、自車が右折するタイミングを逃してしまうので考慮願いたい。

【警察】

検討材料とさせていただく。

5 警察署協議会の議事録

今回の警察署協議会の議事録については、「個人のプライバシーに関する事項及び協議会の議決により公表しないと決定した事項」を除いて作成し、閲覧に供することを全会一致で決定した。

6 次回の協議会日程

次回の協議会は令和8年10月頃を予定している。